(都) 競馬場高丸線整備事業
説　明　会

宝塚市　道路建設課

説明の流れ

- **1．事業概要**

- **2．平成29年度の報告と平成30年度の予定**

  1）設計、調査

  2）土地・建物等調査、補償額算定

【凡　例】

・・・・・　現在の仁川地域の幹線道路（生活道路であり狭隘）

1

宝塚第一
中学校
山手幹線（対象範囲）
仁川団地
仁川
小学校
県道
1
仁川旭ガ丘
月見ガ丘ハイツ
弁天池

旧県道
阪急今津線
1
2
市道53号

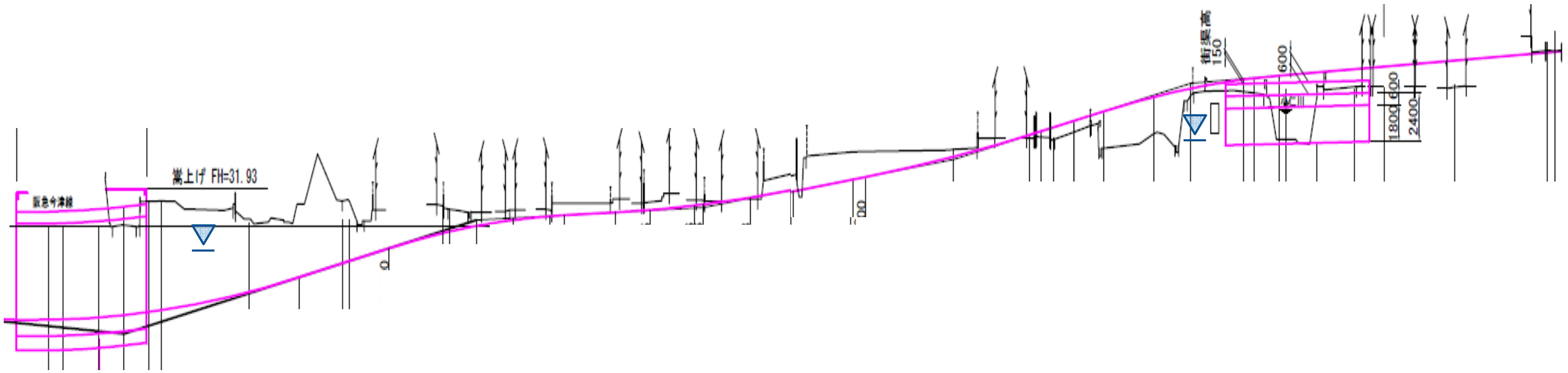
1

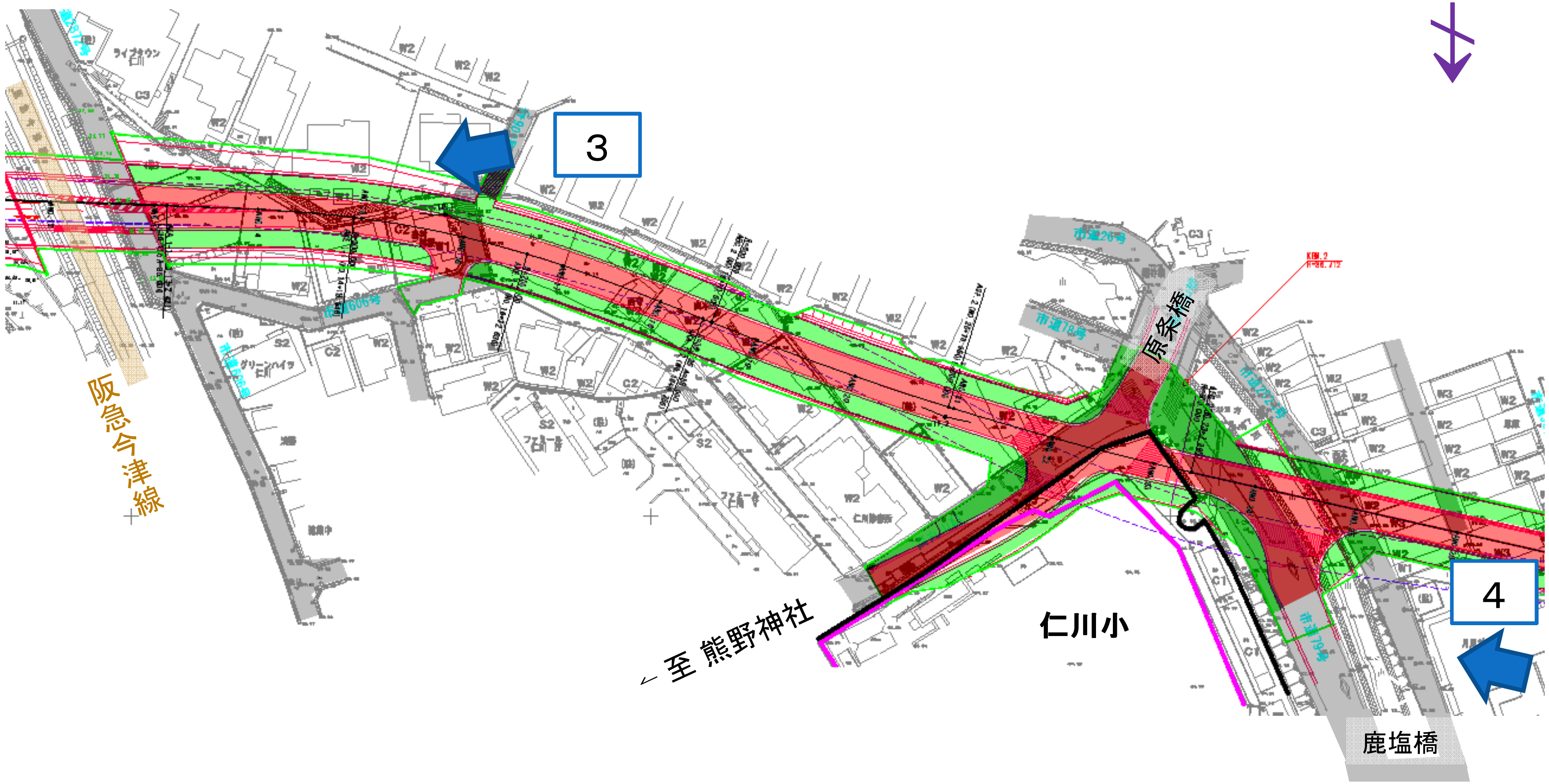
2

3

2

山手幹線
競馬場高丸線
仁川団地
仁川
小学校
今津線
旧県道
門戸荘線（中津浜線）
阪神競馬場
3
2
仁川旭ガ丘
月見ガ丘ハイツ
仁川カサ・ミアマンション
仁川月見が丘マンション
弁天池
レスタージュ仁川
シティハウス仁川
シャトー仁川

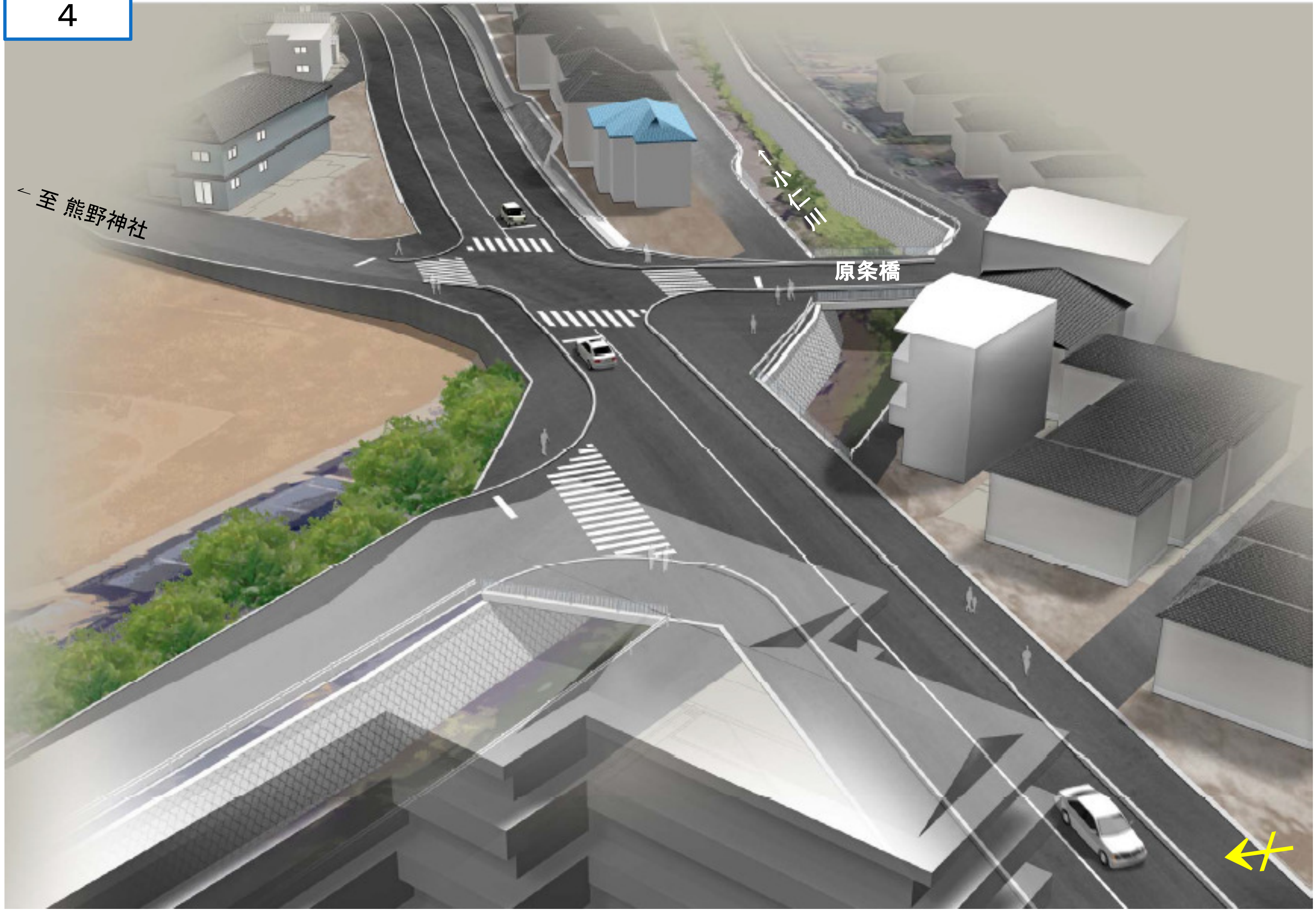

嵩上げ FH=31.93
阪急今津線
街渠高
150
600
1800
600
2400


3
4
阪急今津線
原条橋
← 至 熊野神社
仁川小
鹿塩橋

3

宝塚第一
中学校
山手幹線（対象範囲）
仁川団地
競馬場高
仁川
小学校
4
4
（中津浜線）
仁川旭ガ丘
月見ガ丘ハイツ
仁川カサ・ミアマンション
仁川月見が丘マンション
弁天池
仁川宮西町
レスタージュ仁川
シティハウス仁川
シャトー仁川
仁川ウエル保育園
KUMON

4

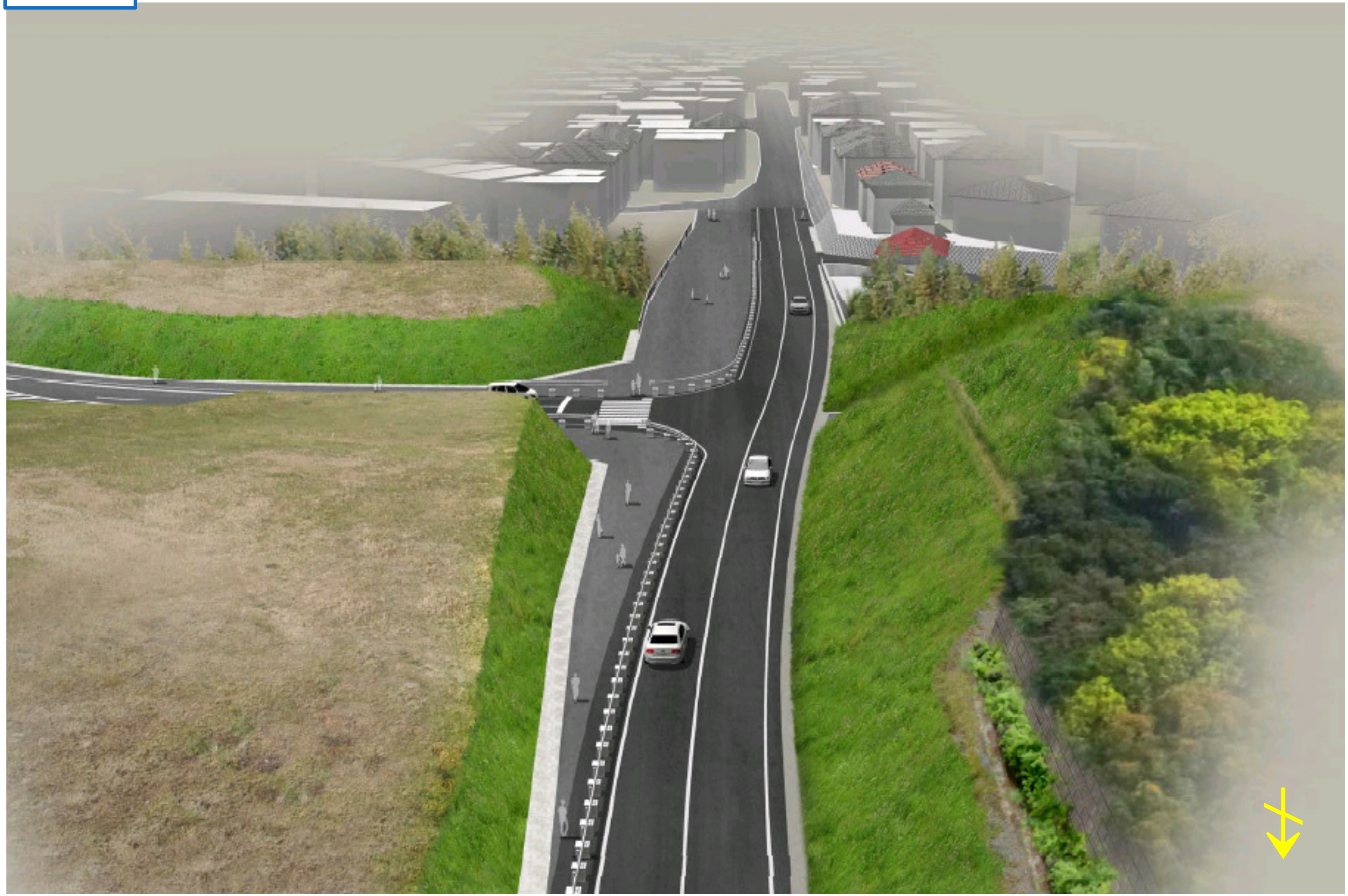


5

宝塚第一
中学校
山手幹線（対象範囲）
競馬場高丸線
仁川団地
仁川
小学校
5
阪急今津線
旧県道
道生瀬門戸荘線（中津浜線）
阪神競馬場
仁川旭ガ丘
月見ガ丘ハイツ
弁天池

宝塚第一中学校
5
山手幹線（対象範囲）
仁川団地
6
仁川旭ガ丘
月見ガ丘ハイツ
仁川カサ・ミアマンション
仁川月見が丘マンション
仁川宮西町
弁天池
シティハウス仁川
シャトー仁川

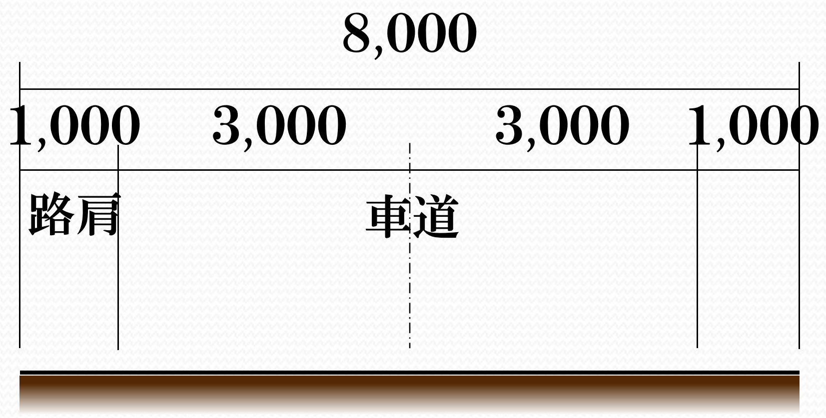
5



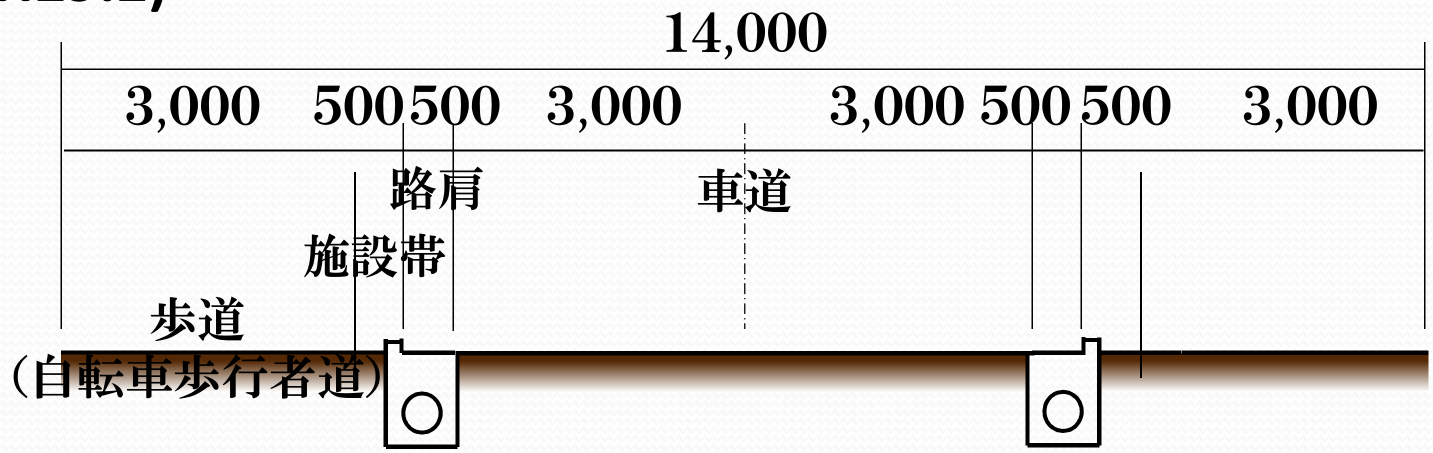
■ 都市計画変更告示(W=8m→14m)

・平成29年2月8日に都市計画の変更を告示しました。

都市計画決定(S32.9)



都市計画変更(H29.2)

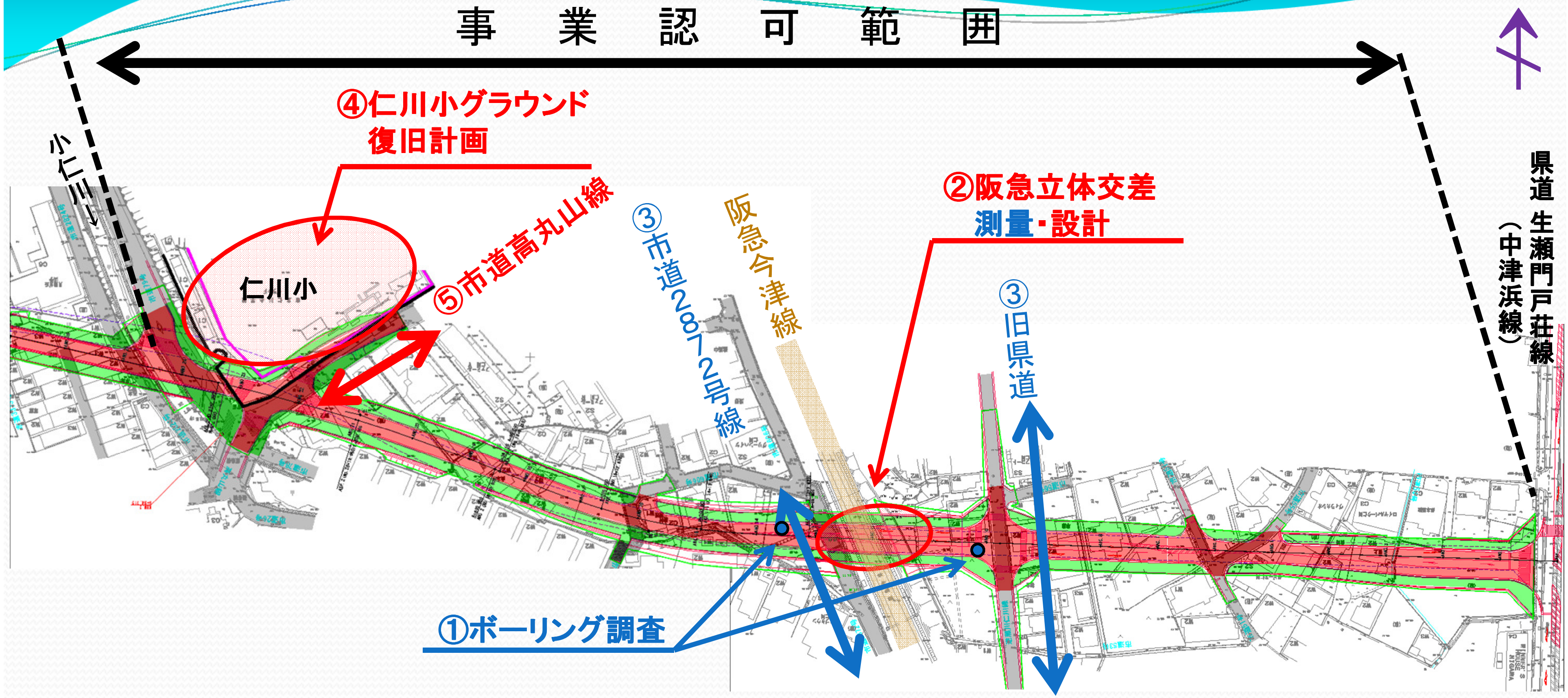


■ 事業認可
認可範囲及び期間について

工 区 名 ; 仁川宮西町工区
認可期間;平成29年4月21日
～平成36年3月31日

工 区 名 ; 鹿塩工区
認可期間;平成29年4月21日
～平成33年3月31日

■ 設計、調査（事業認可範囲）



■阪急付近

①ボーリング調査・測量　【完了】

②阪急立体交差概略設計（実施中）　【H30.9月末完了予定】

③関連市道（2路線）概略設計　【完了】

■仁川小付近

④仁川小グラウンド復旧計画　【H30.7月着手予定】

⑤関連市道（市道高丸山線）概略設計　【H30.7月着手予定】

■ 設計、調査（事業全体）

①大気汚染、振動、騒音に関する調査（シミュレーション）【完了】

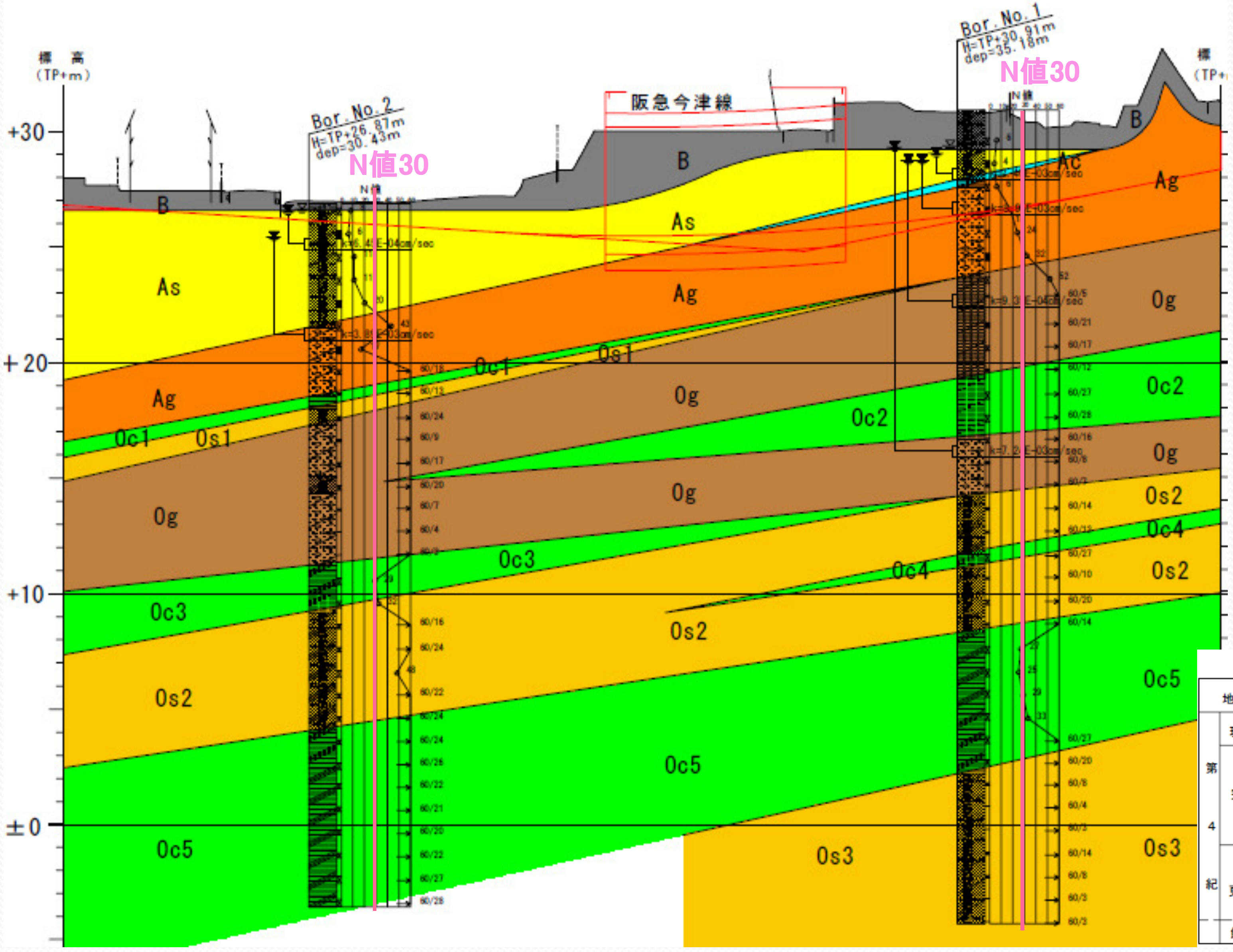
②地下水影響調査

・観測等検証方法の検討　【完了】

・１年間の水位観測の実施　【H30.8月着手予定】

■ 設計、調査　；　阪急付近（事業認可範囲）

①ボーリング調査・測量

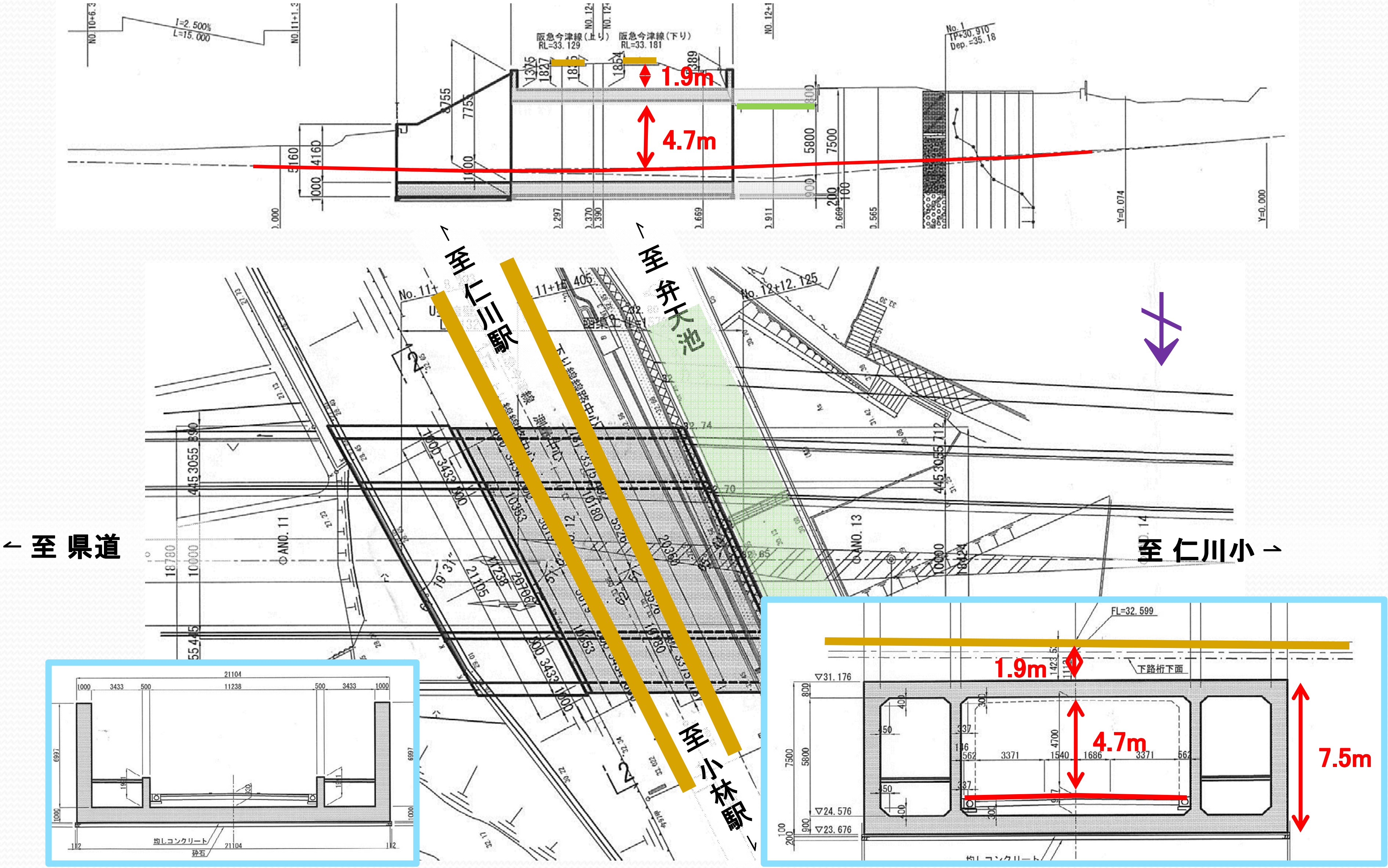


凡　　例

地質時代		地層名	地質名	地質記号
第4紀	現世	盛土		B
	完新世	沖積層	粘性土	Ac
			砂質土	As
			礫質土	Ag
	更新世	洪積層（大阪層群）	粘性土	Oc
			砂質土	Os
	鮮新世		礫質土	Og

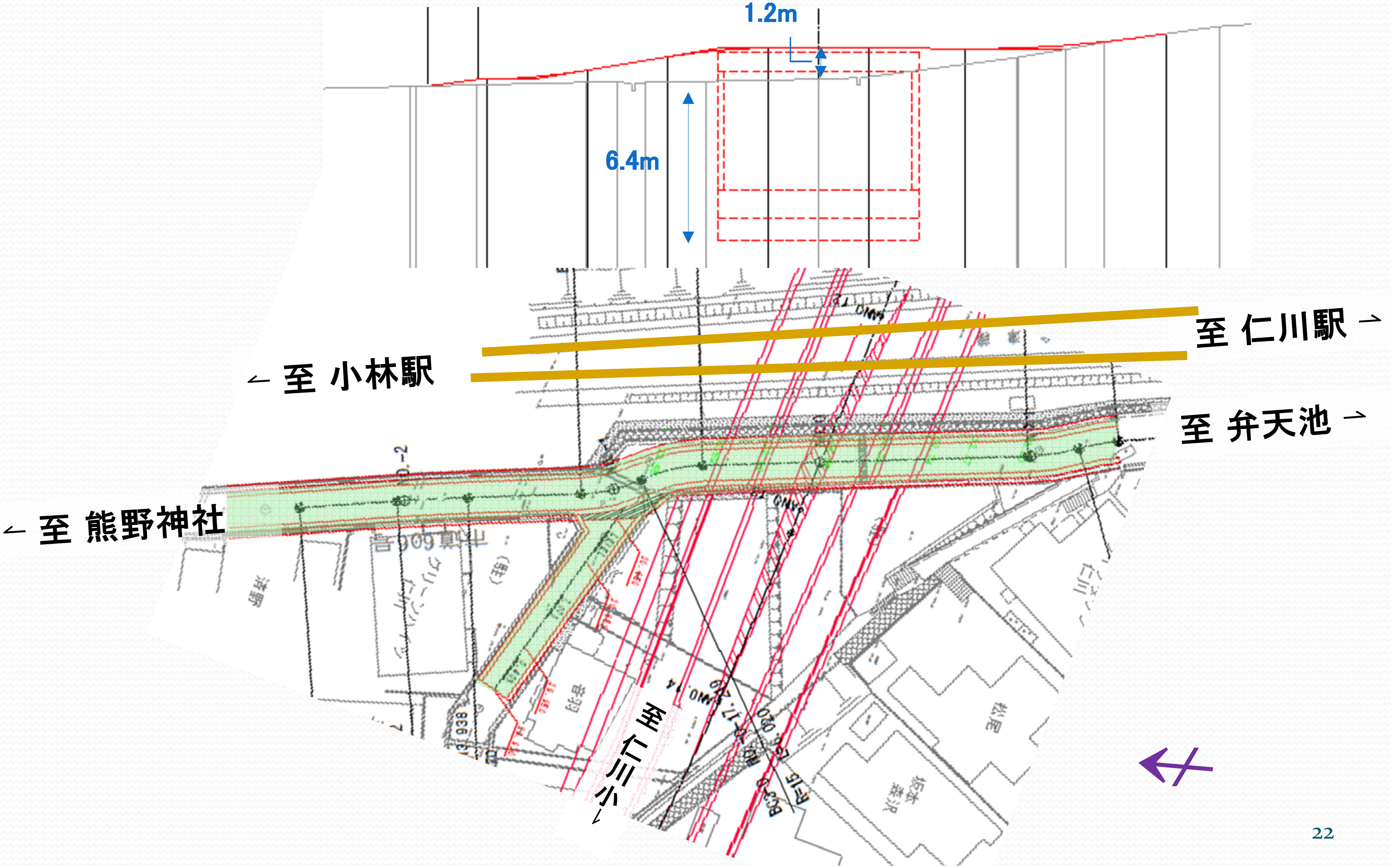
■ 設計、調査　；　阪急付近（事業認可範囲）

②阪急立体交差概略設計（実施中）



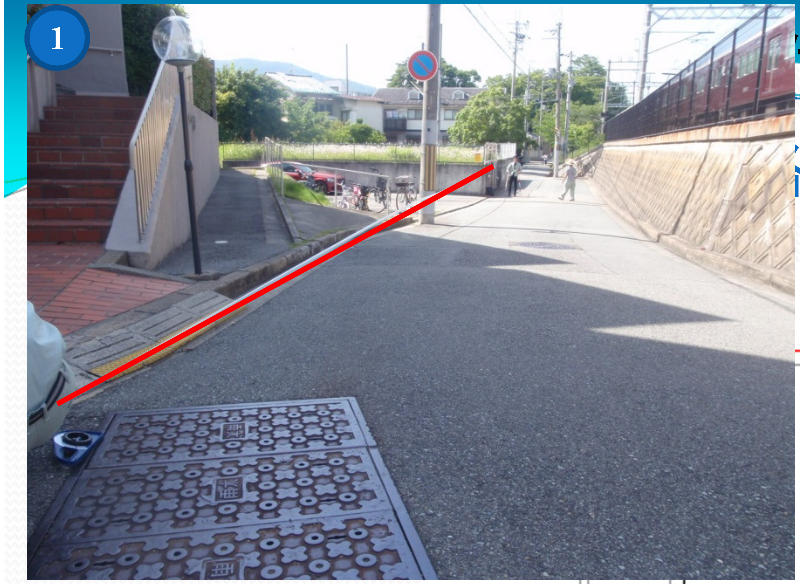
■ 設計、調査 ； 阪急付近(事業認可範囲)

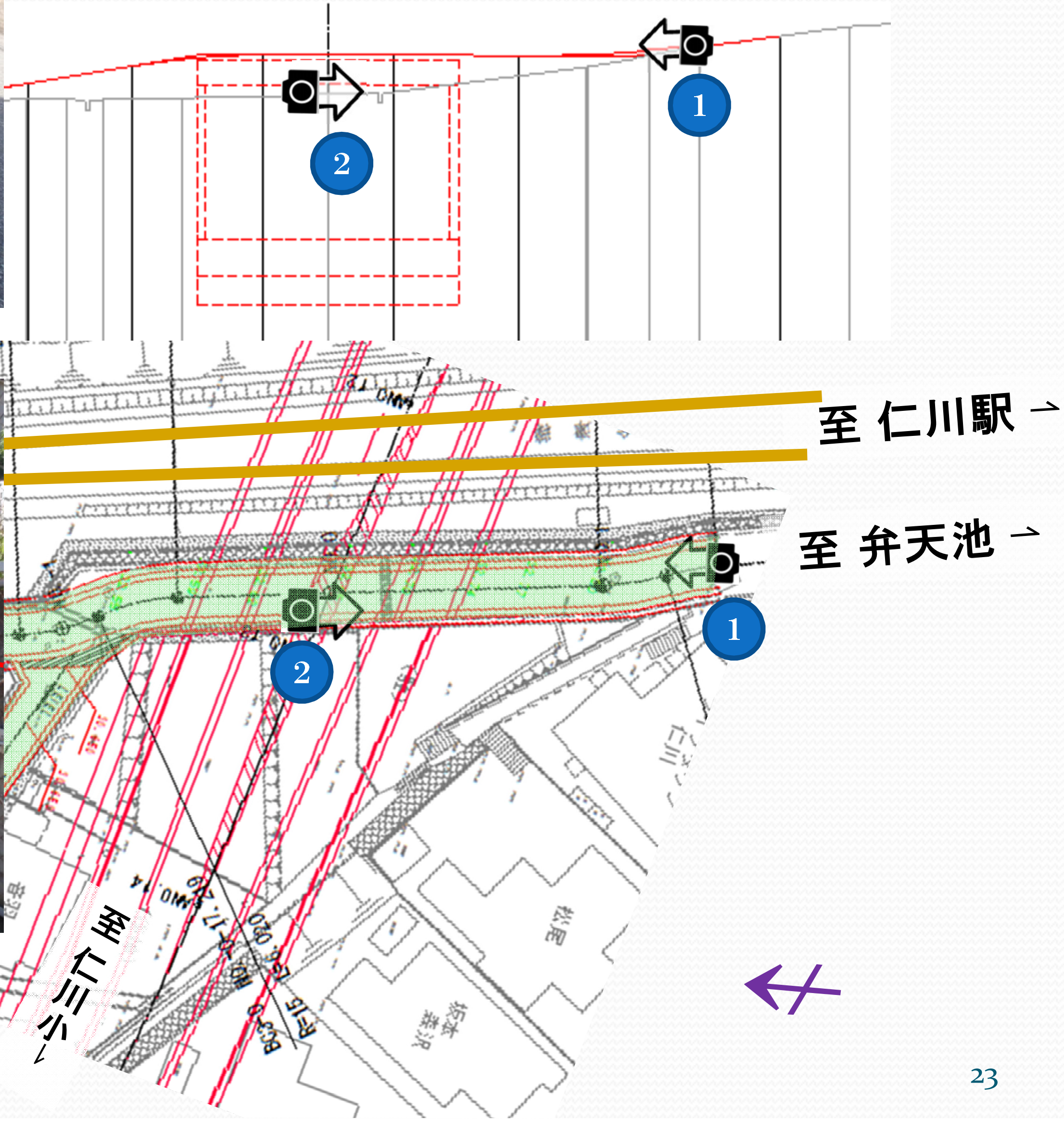
③関連市道(2路線)概略設計



…付近（事業認可範囲）

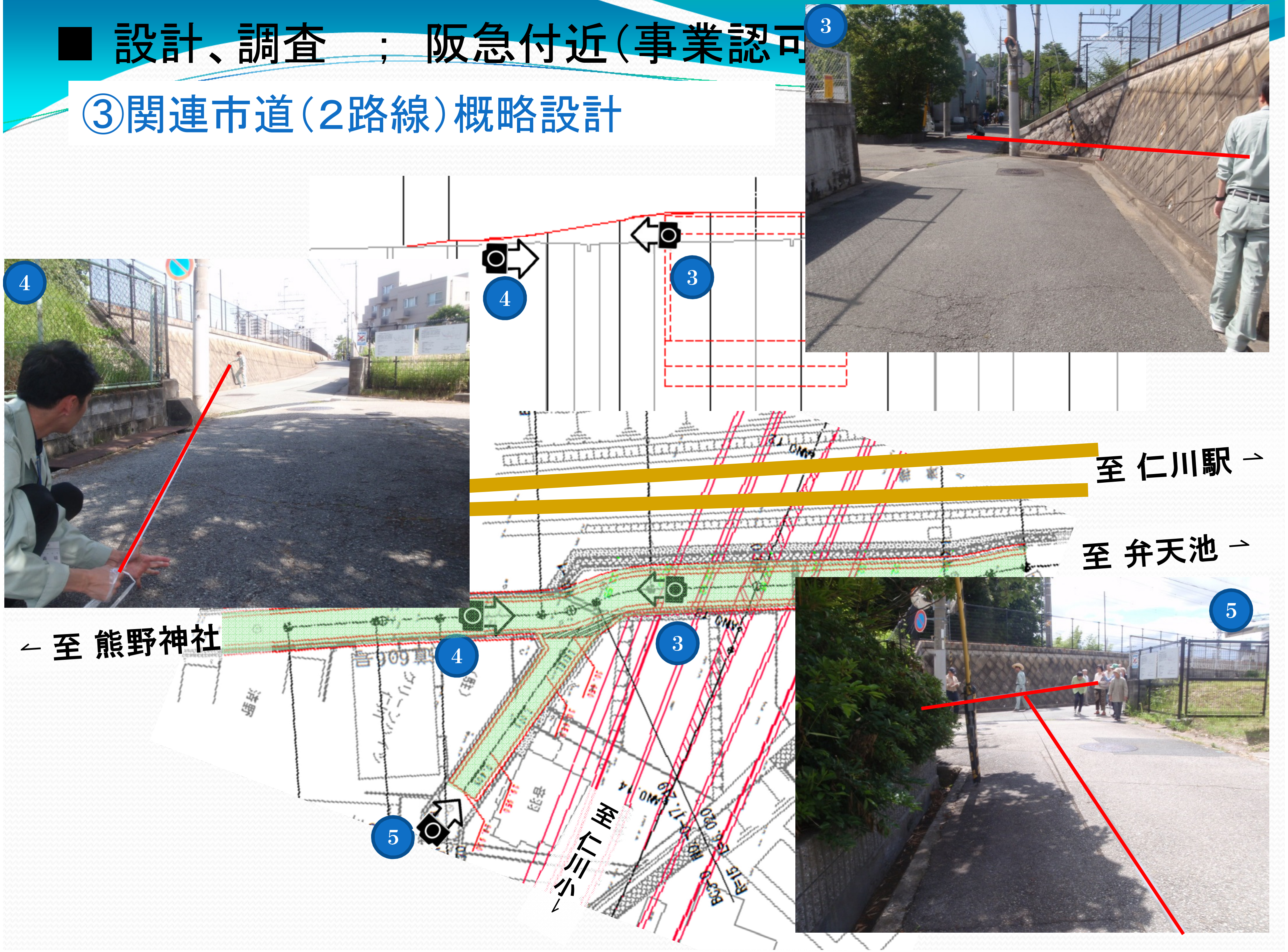
…設計





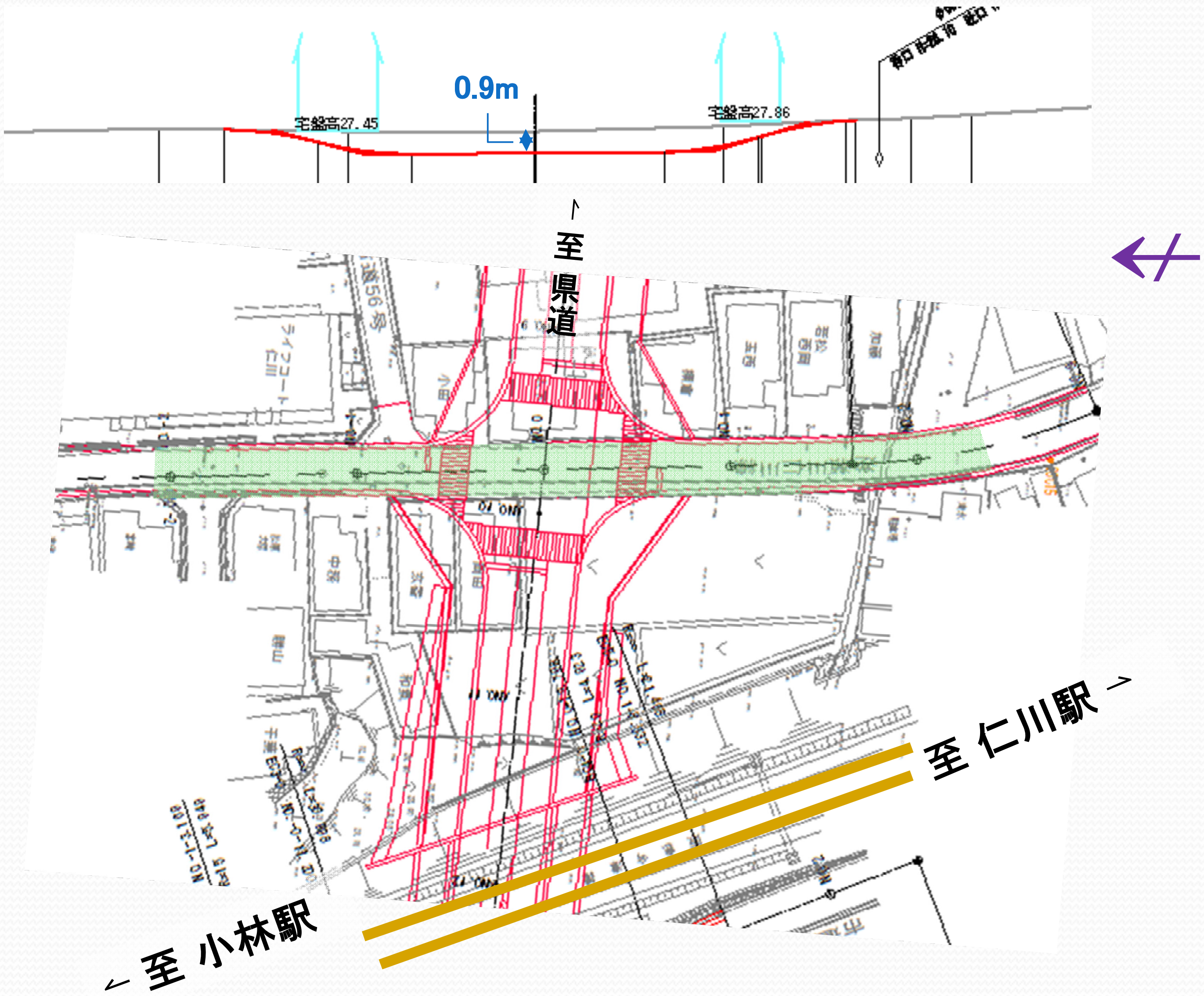
■ 設計、調査　：　阪急付近(事業認可

③関連市道(2路線)概略設計



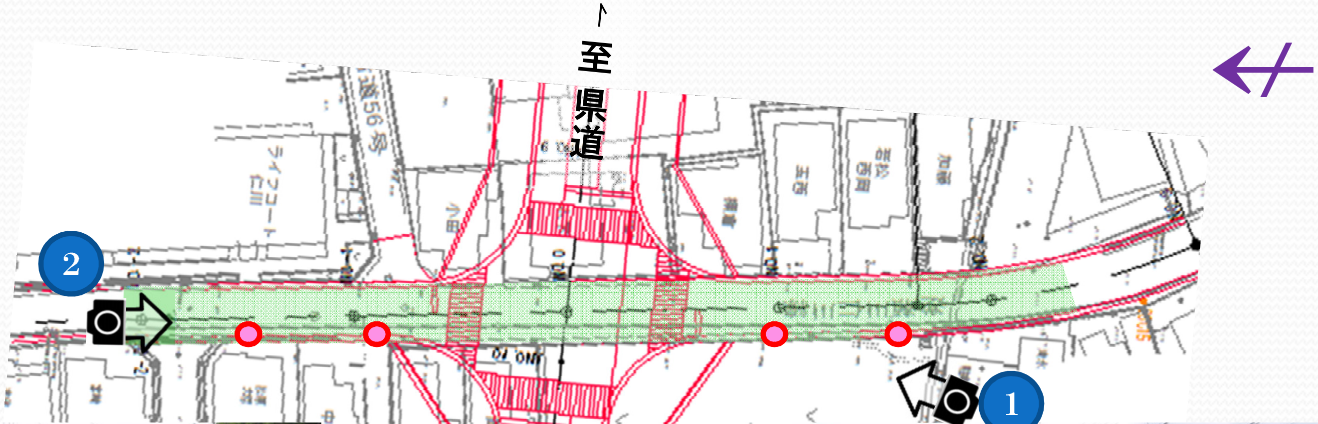
■ 設計、調査　；　阪急付近(事業認可範囲)

③関連市道(2路線)概略設計



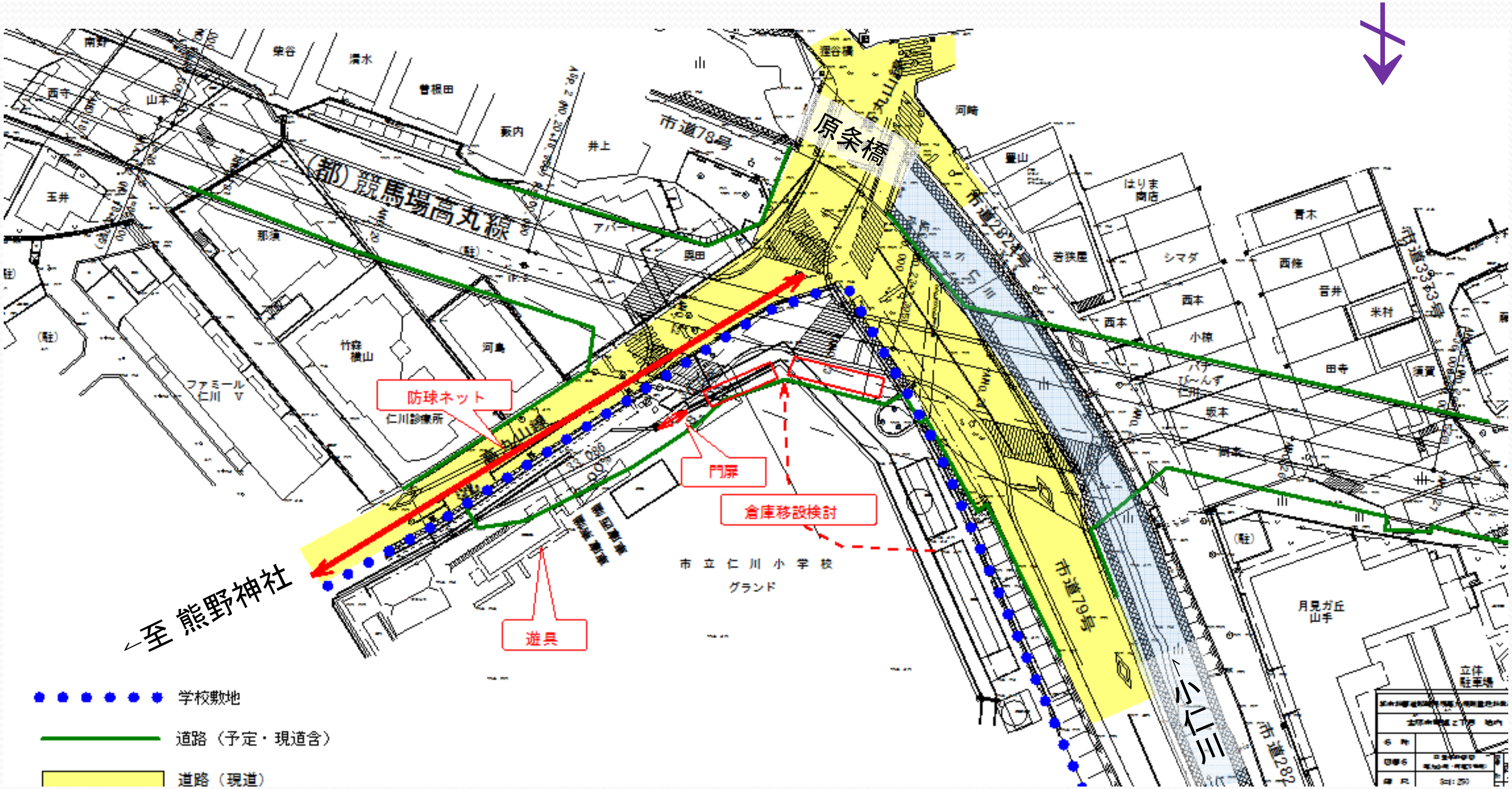
■ 設計、調査　；　阪急付近(事業認可範囲)

③関連市道(2路線)概略設計



■ 設計、調査　；　仁川小付近（事業認可範囲）

④仁川小グラウンド復旧計画
⑤関連市道（市道高丸山線）概略設計



■ 設計、調査（事業全体）

①大気汚染、振動、騒音に関する調査（シミュレーション）【完了】

②地下水影響調査

・観測等検証方法の検討　【完了】

・１年間の水位観測の実施　【H30.8月着手予定】

■ 設計、調査（事業全体）

①大気汚染、振動、騒音（シミュレーション）

○シミュレーション位置

※旧県道付近については騒音のみ実施

■ 設計、調査 （事業全体）

①大気汚染、振動、騒音（シミュレーション）

(1)大気汚染

1)二酸化窒素（NO_2）

（予測値）	＜	（環境基準値）
0.023	＜	0.04ppm以下

2)浮遊性粒子状物質（SPM）

（予測値）	＜	（環境基準値）
0.051	＜	0.1mg/m^3以下

※基準に基づき、二酸化窒素(NO_2)については地上1.5mにて、
浮遊性粒子物質(SPM)については地上3.0mにて、評価している。

■ 設計、調査（事業全体）

①大気汚染、振動、騒音（シミュレーション）

(2)振動

1)昼間

（予測値）　＜　（環境基準値）

30～44　＜　65dB以下

2)夜間

（予測値）　＜　（環境基準値）

29～44　＜　60dB以下

※55dB以下は一般的に、人は揺れを感じないレベルであり、
地震計に記録されるレベルである。

■ 設計、調査（事業全体）

①大気汚染、振動、騒音（シミュレーション）

(3)騒音

1)昼間

（予測値）	＜	（環境基準値）
44～60	＜	60dB以下

2)夜間

（予測値）	＜	（環境基準値）
38～54	＜	55dB以下

※1. 舗装は環境対策に配慮した、排水性舗装とした。
※2. "山手幹線"について、山手幹線全線開通時の将来交通量(11,800台/日)ではなく、暫定供用時(3,800台/日)を用いた。

■ 設計、調査（事業全体）

②地下水影響調査

現地盤を掘削

↓

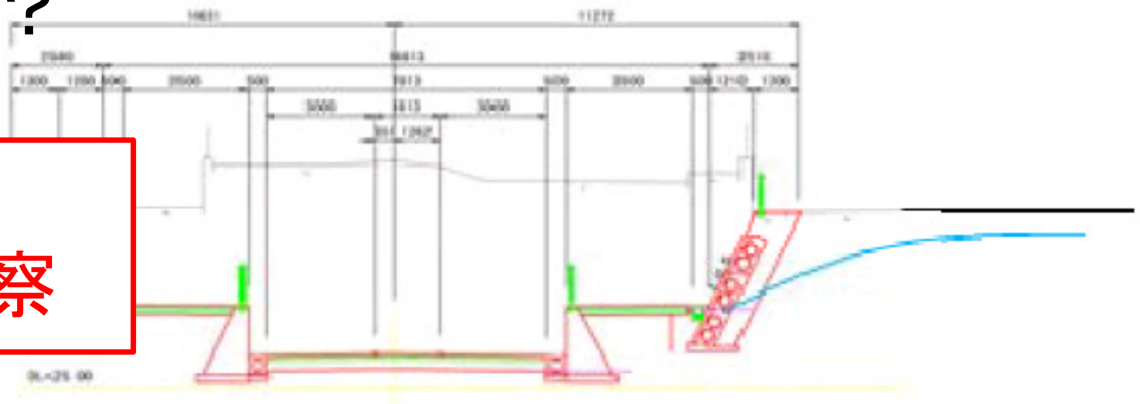
構造物の水抜きで、地下水を排水

↓

地下水低下が低下

↓

周辺地盤への影響は？



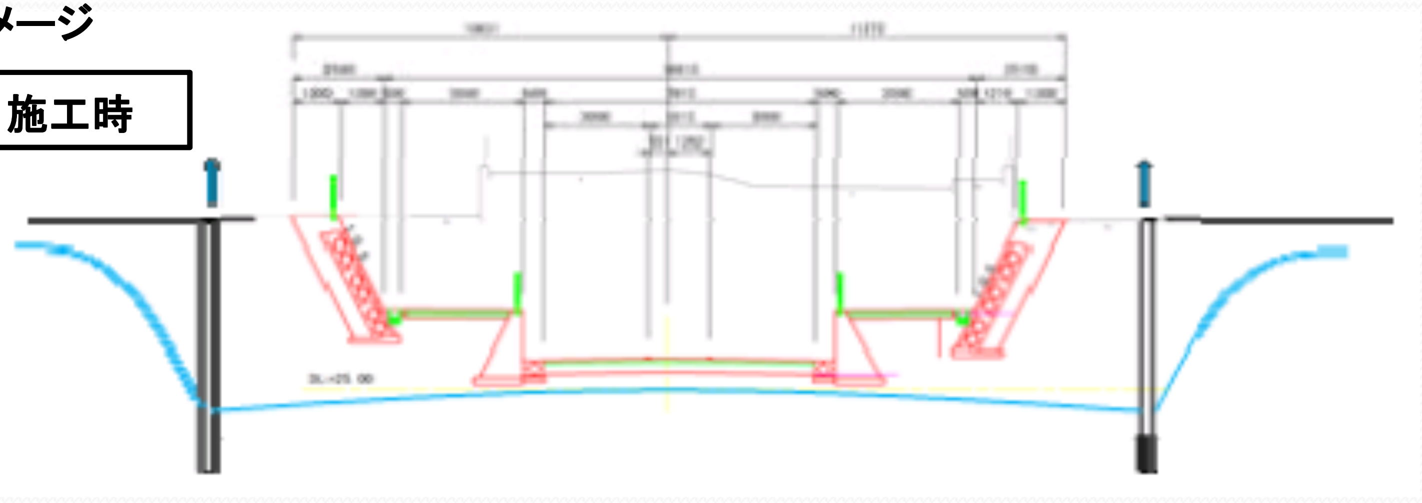
地下水低下に伴う
周辺地盤の影響を考察

■ 設計、調査 （事業全体）

②地下水影響調査

● イメージ

施工時



供用時

● 検討方法

群井戸の公式より算出
（水理公式集/土木学会）

不圧地下水の群井戸

$$\sum_{i=1}^{n}\frac{Q_i}{\pi k}\ln\frac{R}{r_i}-\sum_{i=1}^{n}{}'\frac{Q_i}{\pi k}\ln\frac{r_{ij}}{r_i}=H^2-h_j^2$$

$$h^2=H^2-\sum_{i=1}^{n}\frac{Q_i}{\pi k}\ln\frac{R}{\sqrt{(x-x_i)^2+(y-y_i)^2}}$$

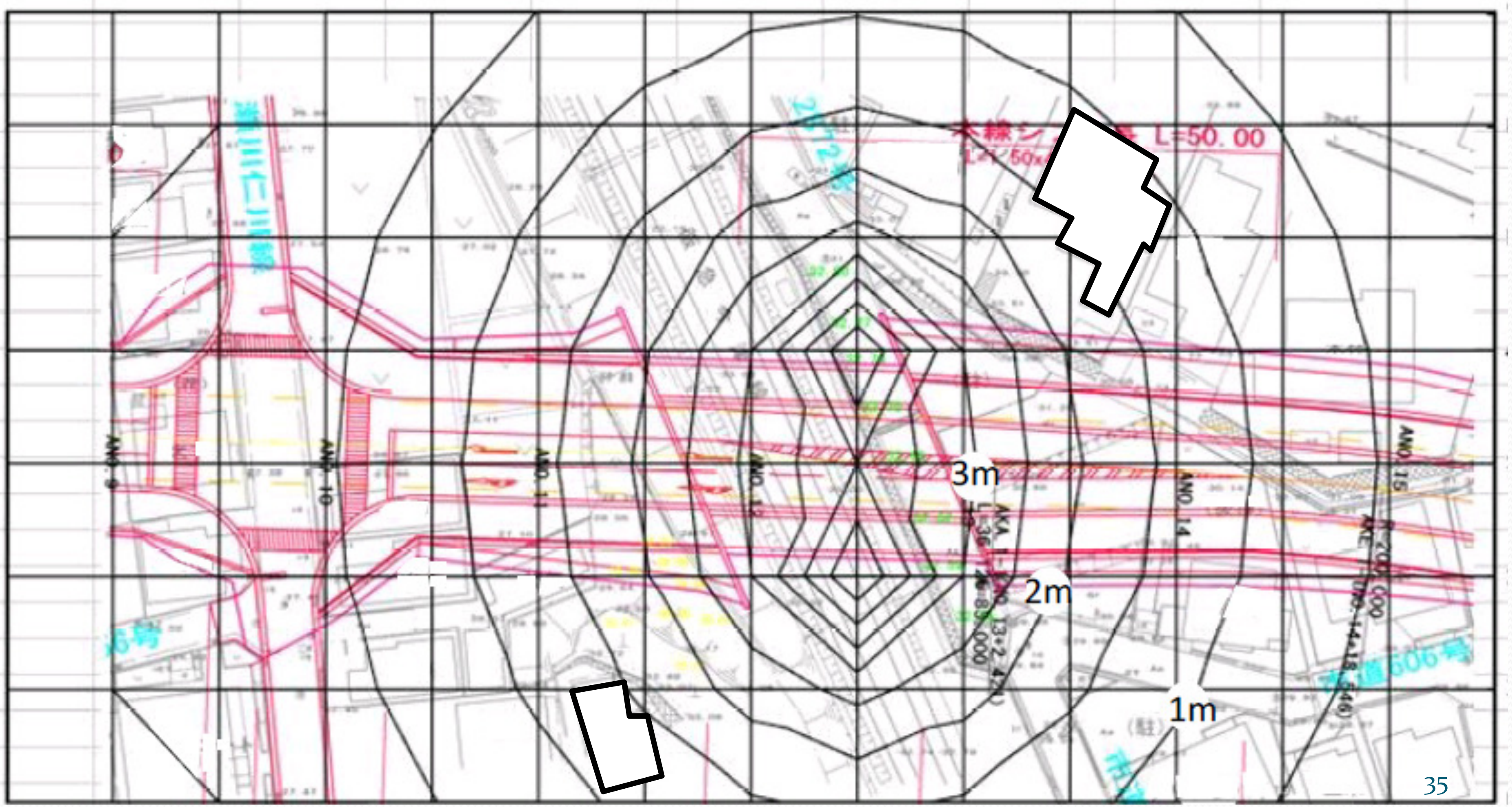
■ 設計、調査（事業全体）

阪急立体交差部

地下水低下量の検討

● 地下水位の低下量のコンター図

施工時　**概ね2m以下**



■ 設計、調査（事業全体）

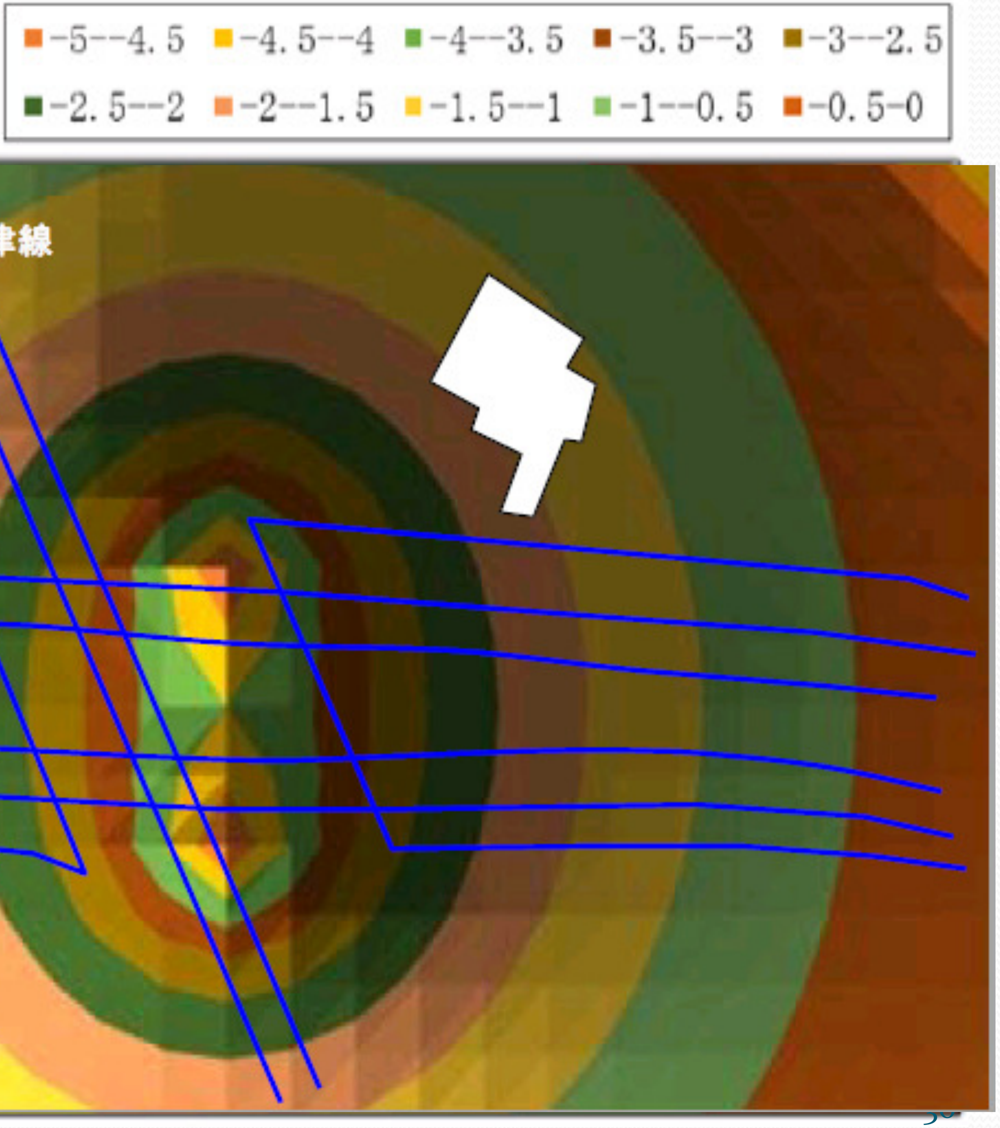
地下水低下量の検討

阪急立体交差部

● 地下水位の低下量のカラーコンター図

施工時

概ね2m以下

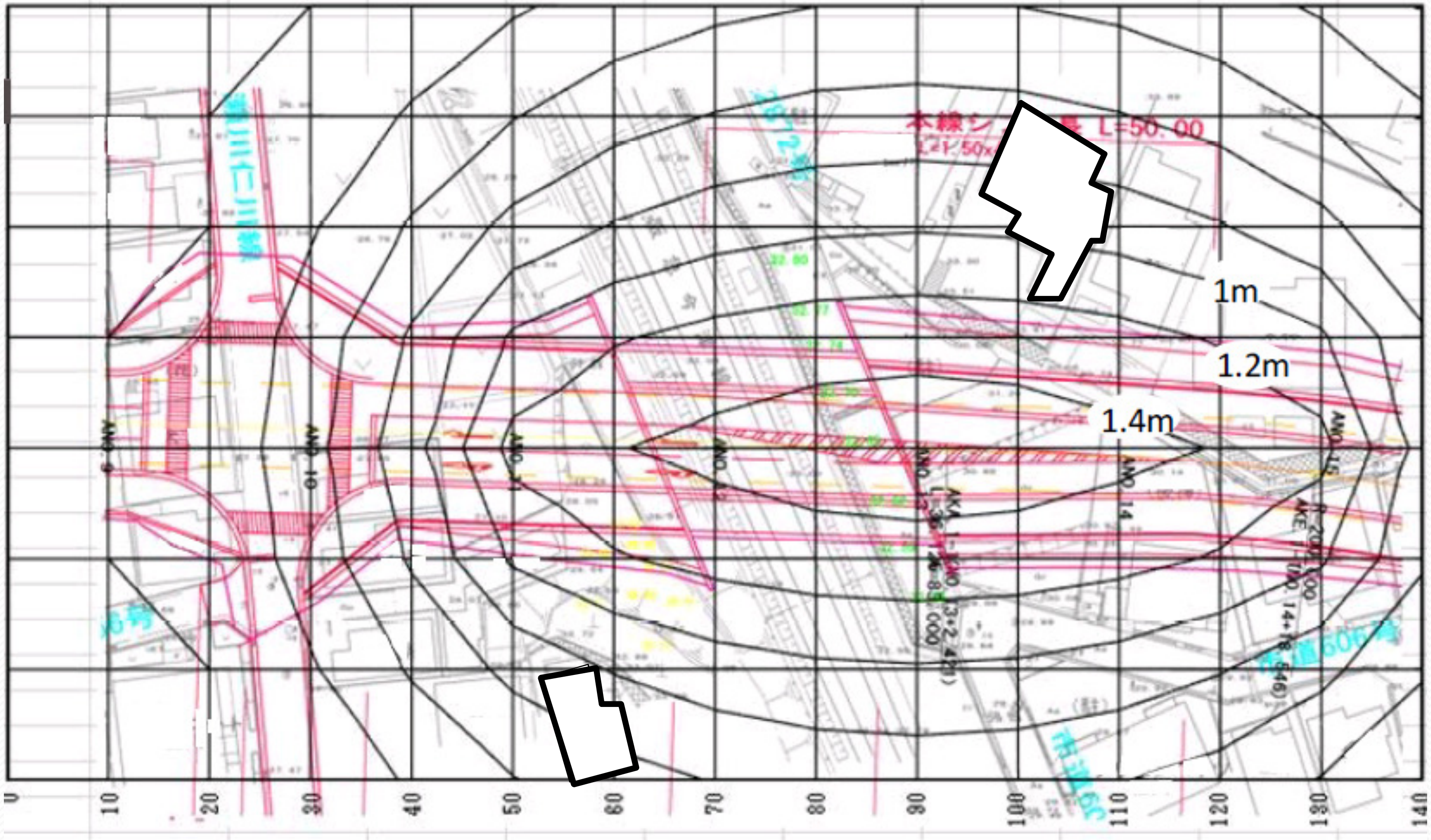


阪急立体交差部

地下水低下量の検討

● **地下水位の低下量のコンター図**

供用時　**概ね1．2m以下**



■ 設計、調査（事業全体）

地下水低下量の検討

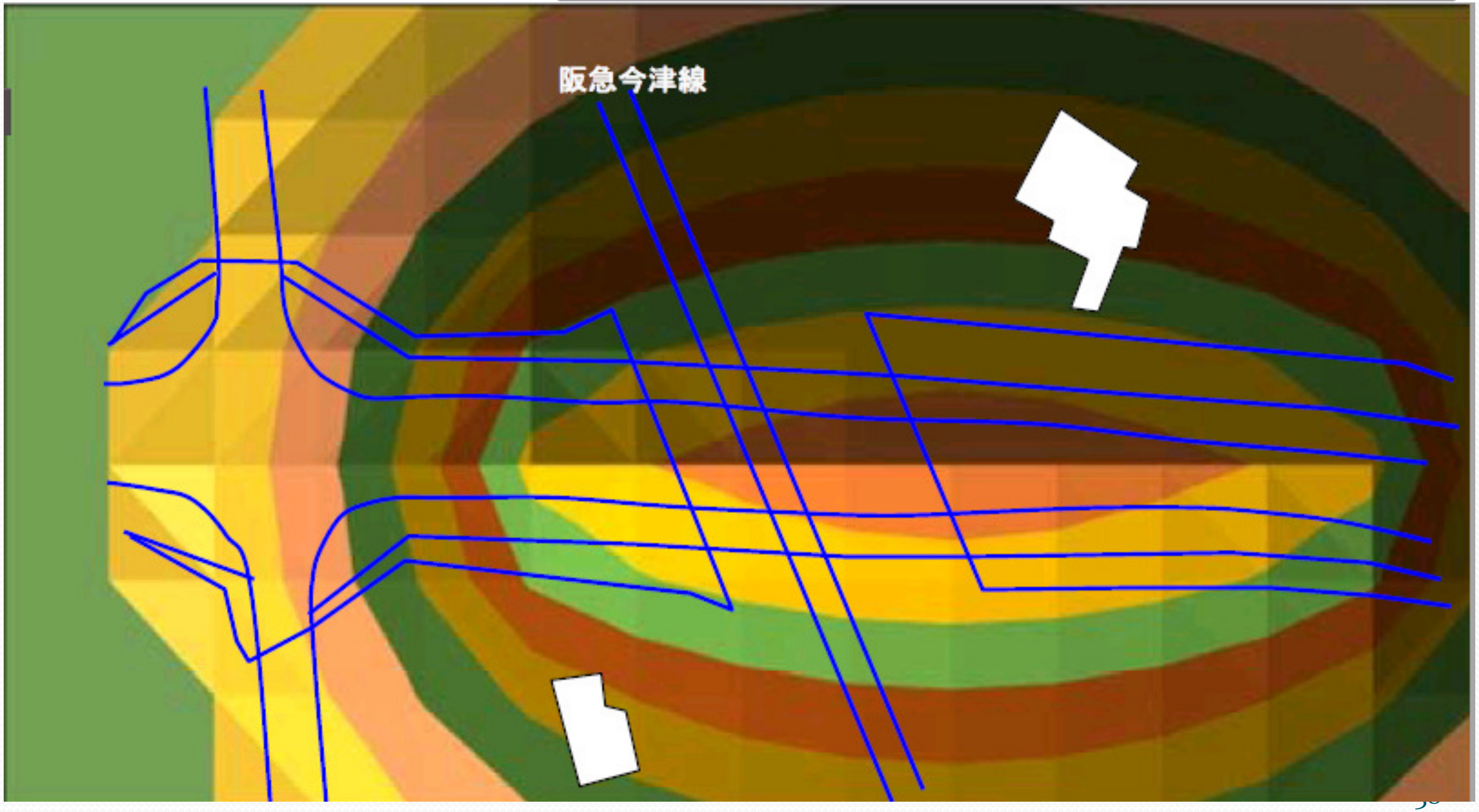
阪急立体交差部

● **地下水位の低下量のカラーコンター図**

供用時

概ね1．2m以下

-1.6--1.4　-1.4--1.2　-1.2--1　-1--0.8
-0.8--0.6　-0.6--0.4　-0.4--0.2　-0.2-0

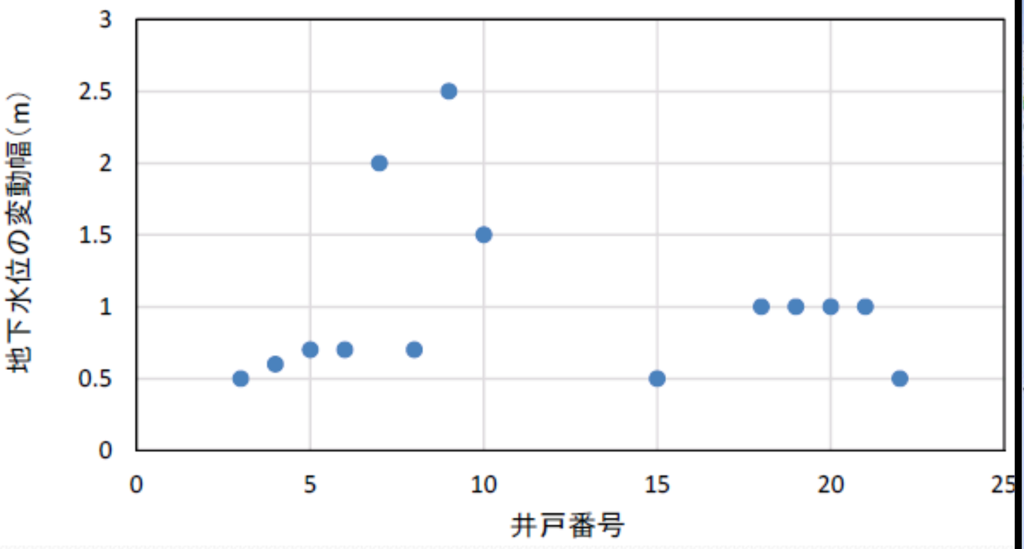


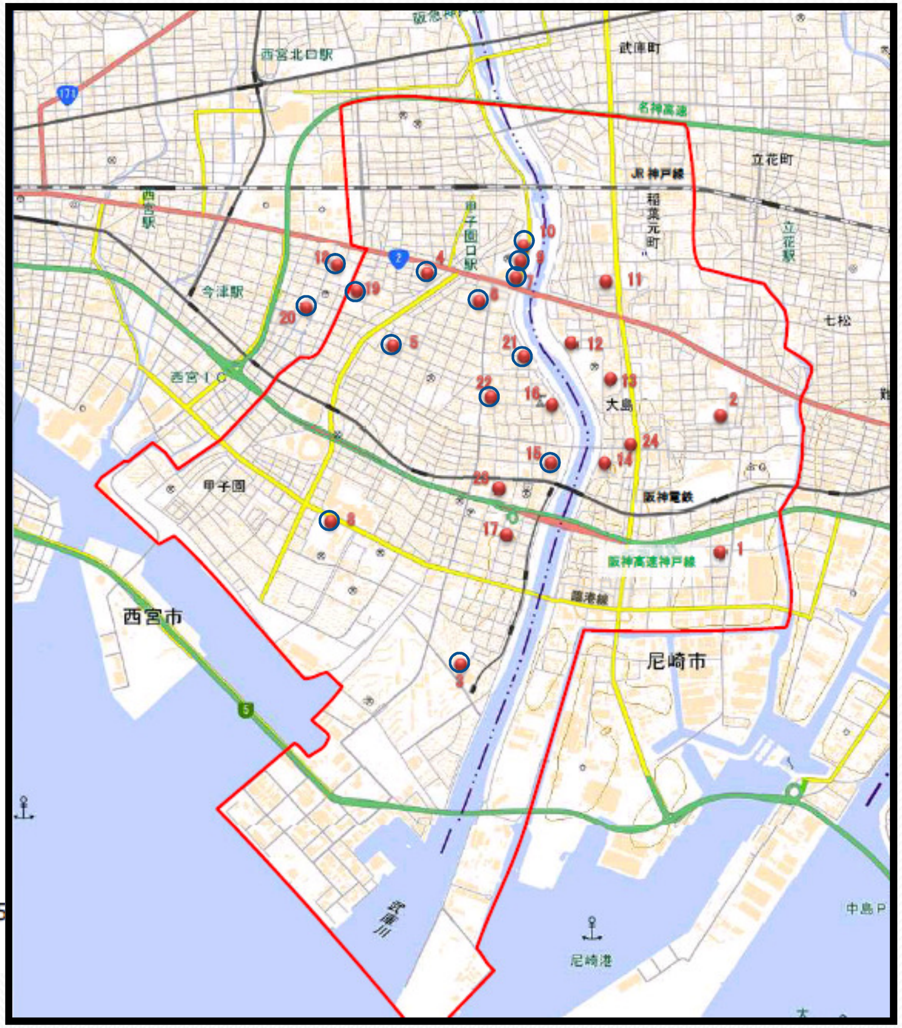
■ 設計、調査（事業全体）

②地下水影響調査

地下水位の変動 ＜H24.10-H28.3＞

武庫川右岸





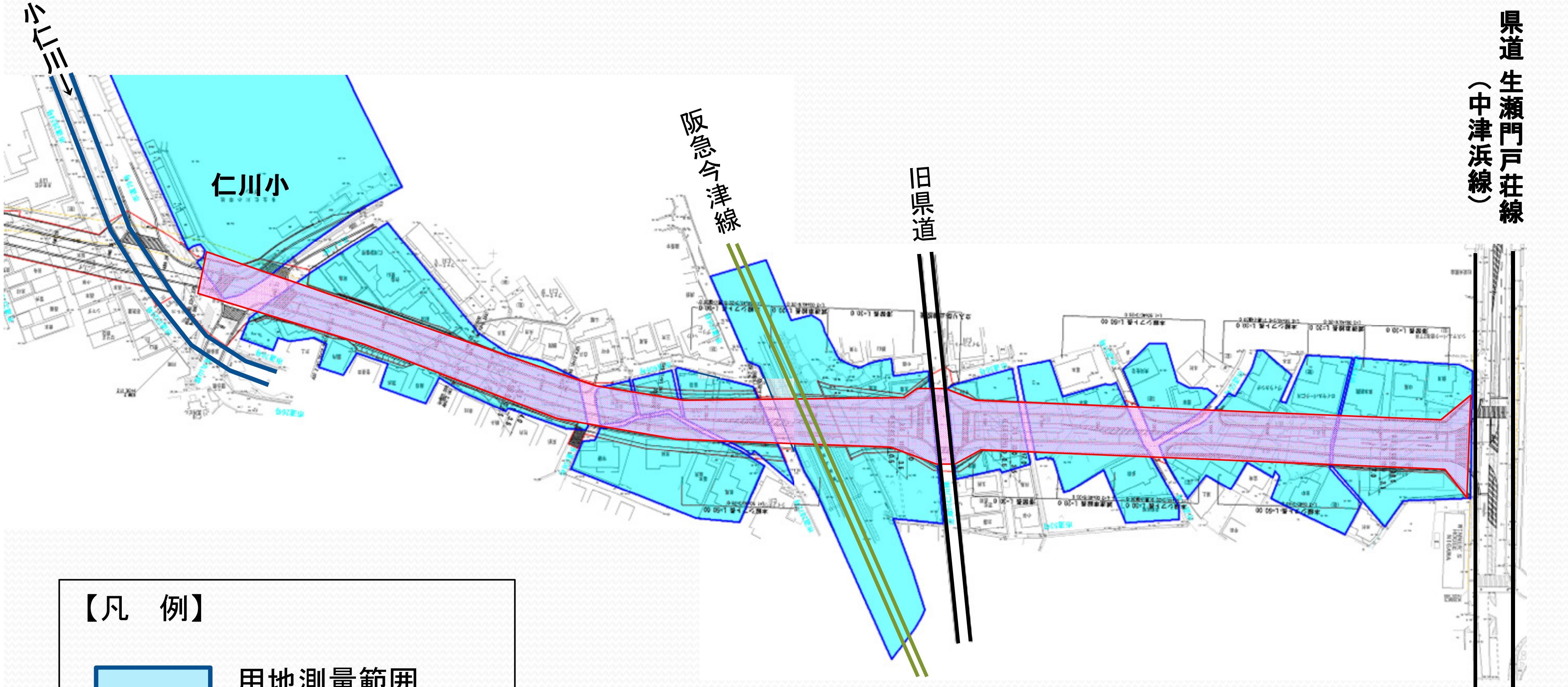
■ 設計、調査（事業全体）

②地下水影響調査

今後の調査予定（水位観測）

■土地･建物等調査、補償額算定

用地測量範囲（イメージ）



【凡　例】

- 用地測量範囲
- 計画道路

（昨年(平成２９年)４月に示したスケジュール）

H29.5～ H29.夏～

地質等調査実施 ⇨ 権利者説明 ⇨ 境界立会・測量 ⇨ 土地・建物等調査、補償額算定 ⇨ 地質等調査 検証完了 ⇨ 土地・建物等調査、補償額算定 ⇨ 補償内容説明 ⇨ 土地売買等契約締結 ⇨ 移転・土地引渡し ⇨ 工事説明会 ⇨ 道路工事等 ⇨ 完成

※一部着手

平成29年度予定

事業進捗に合わせ順次行います。

月に示したスケジュール）

一部未調査箇所の
測量実施

H29.5～ H29.夏～

1. 地質等調査実施
2. 権利者説明
3. 境界立会・測量
4. 土地・建物等調査、補償額算定
5. 地質等調査 検証完了
6. 土地・建物等調査、補償額算定
7. 補償内容説明
8. 土地売買等契約締結
9. 移転・土地引渡し
10. 工事説明会
11. 道路工事等
12. 完成

※一

継続した水位観測
の実施

事業進捗に合わせ順次行います。